

魚の観察

水槽の魚 左側：固有種（ゲンゴロウブナ・ホンモロコ）

右側：外来種（ブルーギル）



準備物（実験室から）

多目的室常設水槽×2 観察水槽×2 水槽×1
外来魚すくい網×1 机×2 雑巾×2
デジタル図鑑用タブレットPC×2

- 問題** 琵琶湖にはどんな魚がいるのだろうか。
- 予想** もともと琵琶湖にいた魚と外国からきた魚がいる。
- 観察** 観察水槽やデジタル図鑑を使って、魚の名前や種類を調べる。
- 結果** 固有種15種類、外来種はたくさんいる。ブルーギルは在来種の卵や稚魚を食べる。
- 考察** 琵琶湖にはブルーギルなどの外来種が増え、卵や稚魚を食べるので在来種が減っている。
- まとめ** 琵琶湖にもともといた在来種が少なくなり、外国から来た外来種が増えた。